

“バーニング・ウォーター”仕様の25周年記念モデル

LAの売っ子セッション・ミュージシャンとして名を上げ、ソロやバーニング・ウォーター名義での活動も知られるギタリスト、マイケル・ランドウ。そんな彼が愛用するギター・ブランド、ジェームズ・タイラーが今年ギター・ビルダーとして25周年を迎えるという。それと同時に、人気ラインナップを揃える“Studio Elite”シリーズもその登場以来ちょうど10年の歴史を数えることになった。それを記念してヘッドに“25th Anniversary”と入れられた97年モデルが発表される。もともとジェームズ・タイラーと言えば、ロック機能を搭載したシェパード・ウィルキンソン製のトレモロ・ユニットの採用など、今となっては定番になりつつある両社の製品にいち早く目をつけ取り入れるという先見性があった。しかもその優秀なパーツを活用してオリジナリティ溢れるギターをタイラー氏自身がすべて手工で製作し続

けてきたわけで、このあたり非常に高く評価できる。さて今回のバーニング・ウォーターだ。基本的にはストラトをベースとしたデザインが施されているが、まぎれなく目が行ってしまうのはサイケなカラーリングだ（この模様を“バーニング・ウォーター”と呼ぶらしい）。アーム・レスト部だけが無地になっているのはもちろん狙い。デザイン面でのアクセントとなっている。

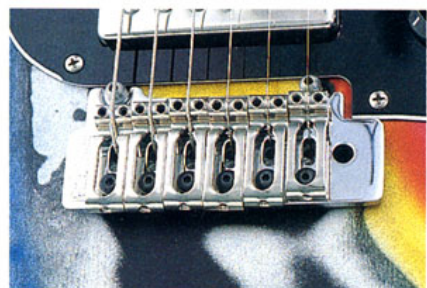
サウンドに関しては、非常によくまとまっているという印象で、ブルージなテイストからハム・タイプのリアのキャラクターを生かした分厚いサウンド・メイクまでかなり幅広く対応しそうだ。トーン・コントロールもフロント、センター別に独立して用意されているため、豊富なバリエーションが期待できる。フロントのシングルコイルでリードを奏でるだけでもかなりいいテイストを発揮してくれた。



●ネック・ジョイントは、非常に滑らかなヒール・カット処理を施した上でデタッチャブル方式によりボディにボルト・オンさせているため、最終22フレット付近の運指もスムーズに行なえる。



●指板のエッジ部には微妙にスキャロップ加工が施されている。太さ、高さともに十分のフレットとの相乗効果により、ポジションを選ばずイントネーションは抜群。



●ジェームズ・タイラーではお馴染みのウィルキンソン製トレモロ・ユニットを搭載。ルックスとのマッチングを考慮してクローム・タイプを選択しているあたりが惜しい配慮だ。

JAMES TYLER

STUDIO ELITE BURNING WATER

◎495,000円

問ワタナベ楽器店 ☎075-231-2778
問レオ ミュージック ☎03-3374-2114

◎SPECIFICATIONS

- ボディ：マムヨ
- ネック：AAAバズアイ・メイプル
- 指板：ローズウッド（22フレット）
- ピックアップ：ダンカン・クラシック・スタックス（フロント、ミドル）、ダンカンJB（リア）
- コントロール：1ボリューム、2トーン、5ウェイPUセレクター・スイッチ
- ブリッジ：ウィルキンソン
- カラー：バーニング・ウォーター
- オプション：ミッド・ブースト・プリアンプ（31,500円）

